

プロレタリア

発行所・新世通通信 発行人・小川春夫
 東京都足立区梅島2-38-11-303
 TEL 03(3849)4953 FAX 03(3849)4938
 郵便振替 00160-4-174947
 E-mail ga3129@l.bekkoame.ne.jp
 URL http://www.bekkoame.ne.jp/ga3129

5・3憲法大集会に3万2千人 改憲・日米軍事一体化阻止

日本国憲法施行77年の5月3日、全国各地で9条改憲反対・憲法活かせ！の行動が展開された。東京では江東区有明防

災公園で、「武力で平和はつくれない！とりもどそう憲法いかす政治を止めよう！」と訴えていると訴えた。お二人、伊藤真さん、弁護士・伊藤真さん、森田アチア代表、伊藤真さんがメイン・スピーチ。伊藤さんは、「変えるべきことと変えてはならないことがある。自衛隊明記の改憲を私たちは阻止し続ける。憲法審査会で行う緊急時の衆議院議員任期延長というも全く不要。変えるべきは改憲国民投票法で、マスメディアの操作や米国の介入が可能な状態にしている」と指摘した。

午後からのメインスピーチは、主催実行委の小田川義和さんが開会挨拶「一戦平治、安保3文書、そして米軍指揮の大軍拡を約束した4月10日の日米首脳会談」と事

はここまで進んで来たが、ここで止むわけがない。米国の軍備は過去にならぬ限り、韓国では韓米同盟強化の現政が道を示している」と訴えた。産の田村智子参院議員、れいわの橋本万里参院議員、社民の福島瑞穂参院議員が連帯挨拶。審査会筆頭幹事の逢坂さんは、「緊急事態に名前をかりたり任期延長改憲ではなく、災害に強い選挙や参院緊急集会の充実こそ必要」とブラカドアビルの後、安保法制に反対し連立回復を求める市民連合からは長尾詩子さんが挨拶。各地でのフェミニンリレートークは、原発廃止で武蔵野、外国人

大橋や山岸素子、沖繩基地撤去で高里裕代、核兵器廃絶で大内山紀子、パレスチナ医療支援で猪塚義太の各氏があつた。集会終了後2コースでパレード。日米戦争態勢の激化、改憲発議の執拗な企てに断固反対し、白旗政治の退場を迫る大集会であつた。(東京W通信員)

日比谷メーデー 全世界労働者と団結し 岸田自公政権打倒へ！

5月1日メーデー、列島はひろく雨模様だが、東京都心では「第95回日比谷メーデー」が行なわれ、日比谷野外音楽堂の内外に2800人の労働者、市民が参加。主催は、全労協などによる同メーデー実行委。



▲ インター合唱で開始！ (5・1日比谷野音)



▲ 9条いかにす外交を！ (5・3江東区有明公園)

青年部などによるインナーショナル合唱で開始。鎌田博さん(国労)の主催者挨拶、和田隆宏さん(都労連)、黒澤幸一さん(全労連)などによる同日々木公園の中央メーデー実行委、また「イスラエルのパレスチナ・ガザ地区侵襲反対！ジェネサイドを許さないぞ！」「最高裁の設計変更不承認取消判決闘争！同一性代執行反対！」自民党の裏金問題糾弾！等々の諸スローガンを示した。民主労総120万を

4月20日、東京・渋谷勤労福祉会館で「資本主義を超える時代を拓く4・20反戦集会」が、東アジアン民衆連帯・沖アジアンネットワークのネットワークの下、約50名の参加でもたれた。主催は、資本主義を超える新しい時代を拓く反戦実行委員会。

代表してヤン・ギョング委員長が、労組法改正を主眼とする現在の闘い、4・10総選挙での政治審判の勝利などを伝え、各訴えでは、争議について伊藤真さん(全統)・流山クリエさん(統一労働者)・解雇防止委員会、鹿野・解雇防止委員会、外国人労働者についてスレイマン・ブケツツさん(全国一般東京支部)・最賃について柳瀬睦美さん(全国一般労働組合)が登壇し、また藤山帆帆子さん(5・3憲法大集会

実行委)が明後日有明公園への大結集を訴えた。メーデーアビルの拍手採、全労協議長、渡邊洋さんの音頭で同場からパレード。日米戦争態勢の激化、改憲発議の執拗な企てに断固反対し、白旗政治の退場を迫る大集会であつた。(東京W通信員)

「東アジア情勢と日韓民衆の役割」として、キムウニヨンさん(韓国民主労総慶南地域本部)がオンラインで報告。「崩れ行く米国の世界一端を紹介する」と、私が見る資本主義を越えての社会とは何かというこ



▲ 雨はねのけて地区内デモ！

「東アジア情勢と日韓民衆の役割」として、キムウニヨンさん(韓国民主労総慶南地域本部)がオンラインで報告。「崩れ行く米国の世界一端を紹介する」と、私が見る資本主義を越えての社会とは何かというこ

とです。マルクスとブルードンの資本主義批判は異なるが、「最終的な目的地点は似ています。それは個人の主体性の実現としての社会の在り方です」とし、刺激的な講演への活発な質疑の演説。お二人から特別報告

との連帯」が強く打ち出された。メーデー行動は、集会と各地区内デモ行進の闘争の時代、これらを開いた仲間への参加が年々少なくなっている。しかし今年も、「ネットで見ても参加した」という若者をはじめ、新たな仲間たちも参加して開かれた。また今回は会場にも、パレスチナ人民

空の港軍事利用反対！
 4月21日、大阪府泉南市の岡田浦にて、「関西空港新空港反対4・21泉州現地集会」が取り組まれ、泉州市民約30名が参加。主催は「泉州市民の空港をつくらせない住居の空港」。

直前の行動として呼びかけられた。新宿アルタ前・午後2時。うるまの照屋寛之さんが参加。集会は、パレスチナ連帯で大越さん、日韓連帯で尾澤さんが東京高裁5・13尾澤裁判などをアピールして締めくくられた。(東京人通信員)

「特定利用空港・港湾」阻止

港湾管理者自治体は、戦争準備に反対を!

岸田自公政権は4月1日、「総合的な防衛体制の強化に資する研究開発及び公共インフラ整備に関する関係協議会」を開き、当面の「特定利用空港・港湾」を指定した。

その概要を林芳正官房長官が記者発表したが、「自衛隊、海上保安庁の能力を最大限発揮するために、平素から訓練を行う必要がある」と、5ヶ所の空港と11ヶ所の港湾を特定利用空港・港湾とし、これらに関する選定や整備方針や二〇二四年度予算額を確認したといふ。

今回指定された「特定利用空港」は那覇宮崎長崎、福江、北九州であり、「特定利用港湾」は石垣、博多、高知、須崎、宿毛、高松、室蘭、釧路、留萌、苫小牧、石狩湾新地である。当初は、特定重要拠点」と称され、今回指定以外の候補として空港では久米島、下地島、宮古、波照間、与那国(以上沖縄県)、徳之島、鹿児島、熊本、那覇が挙げられており、港湾では中津、那覇、平良(以上沖縄県)、川内志布志、鹿児島、熊本、那覇が挙げられている。

空港の場合、5ヶ所のインフラ整備の予算額は195億円であり、そのうち特定利用に開くのが183億円で、12億をインフラ整備の予算額は168億円で、そのうち特定利用に開くのが146億円で、12億を

博多港・北九州空港

博多港では、港湾管理者である福岡市に対し、日本共産党福岡市議員が「戦争への道を許さない」との主張を述べている。また、福岡市議会議員も「戦争への道を許さない」との主張を述べている。

北九州空港では、福岡市議会議員が「戦争への道を許さない」との主張を述べている。また、北九州空港協議会も「戦争への道を許さない」との主張を述べている。

成田空港 横堀農業研修センター強奪裁判 4・22第二回口頭弁論 裁判を支える4・7東京集会も

4月22日、横堀農業研修センター強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

4・7東京集会

4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

「横堀農業研修センター」強奪裁判の第二回口頭弁論が行われ、裁判官は判決を待たずして、被告側を有利に判断した。被告側は、裁判官の判断を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

また、4月7日、東京で「裁判を支える4・7東京集会」が開催された。この集会では、被告側を支持し、判決を待たずして、被告側を有利に判断した。

自衛隊「統合作戦司令部」新設で、日米軍事一体化

米軍指揮下の敵基地攻撃力

岸田首相は4月10日、ホワイトハウスで米バイデン大統領と首脳会談を行った。日米共同声明を発表した。...

国会前4月「19の日」行動、東京15区へ檄

オール沖縄4・14集会、陸自訓練場断念させて

4月10日ワシントンの日米首脳会談で、日本側の敵基地攻撃力保有をふまえての、日米軍事協力が合意された。...

戦争する国を作る法案が、衆議院で可決された。この法案は、日米共同声明で合意された敵基地攻撃力保有をふまえての、日米軍事協力を強化するものである。...

選挙率が前回58.7%から40.7%に激減し、里塚での様々な運動を、日共が候補を降ろした。...

米軍指揮下の敵基地攻撃力。自衛隊の敵基地攻撃力(反撃能力)は、米軍指揮下の共同攻撃能力である。...

4月10日ワシントンの日米首脳会談で、日本側の敵基地攻撃力保有をふまえての、日米軍事協力が合意された。...

選挙の結果、岸田首相が再選された。岸田首相は、自衛隊の敵基地攻撃力強化を推進する方針を示した。...

自衛隊「統合作戦司令部」新設で、日米軍事一体化。岸田首相は4月10日、ホワイトハウスで米バイデン大統領と首脳会談を行った。...

国会前4月「19の日」行動、東京15区へ檄。オール沖縄4・14集会、陸自訓練場断念させて。戦争する国を作る法案が、衆議院で可決された。...

選挙率が前回58.7%から40.7%に激減し、里塚での様々な運動を、日共が候補を降ろした。...

